



横浜市立
茅ヶ崎小学校
Chigasaki Elementary School

学校だより

令和8年5月29日

6月号
No.438

茅ヶ崎小学校 HP <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/chigasaki/>



学校教育目標 **自分らしさを創る たくましい ちがさきっ子**

そだてよう ゆめいろの葉

副校長 岩崎 裕一郎

今年度より茅ヶ崎小学校に着任いたしました副校長の岩崎裕一郎です。校章の由来にあるように、茅ヶ崎のまちの温かい手に見守られながら、まっすぐおおらかに成長していく子どもたちと茅ヶ崎小学校のために力を尽くせることを心より嬉しく思っています。どうぞよろしく願いいたします。

「そだてよう ゆめいろの葉」は児童会スローガンです。「ゆめいろの葉」は「自分らしさ」を表し、「自分の個性を磨き、輝かせよう」という、子どもたちの思いが込められています。5・6年生の委員会活動では、一人ひとりの個性を生かして協力し、よりよい学校生活をつくるための活動を始めています。

5月、「なかよしタイム」がスタートしました。「なかよしタイム」は、異学年交流の取組として1～6年の各学年を含む「なかよしグループ」を作り、年間通して同じグループで交流し親睦を深める活動です。今回は各グループのメンバーと担当の教員で顔合わせを行いました。

6年生は最上級生となって初めてのなかよしタイム。1年生を教室まで迎えに行ったり、前に立って自己紹介を進めたり、少し緊張した面持ちではありましたが、下級生のためにグループの仲間と協力してリードする姿が見られました。

先日行った新体力テストもなかよしグループで行いました。1・4・6年生、2・3・5年生で回ります。上体起こしや反復横跳びの種目では、上学年が手本を見せて計測や記録の補助をする、下学年は上学年の動き見て学び、自分の動きに生かします。シャトルランでは、ペア学年によいところを見せようと張り切る下学年を盛んに応援する上学年の歓声が校庭に響きました。

「年下の子をいたわり、手本となる」「年上の子に憧れ、感謝する」といった人とかかわり合う価値や充実感、一人ひとりの個性や自尊感情を育てていきます。なかよしタイムやペア学年の交流を「ゆめいろの葉」を育てる機会と捉え、異学年交流をこれからも進めていきたいと思えます。

早いもので季節は移り変わり、梅雨の足音が聞こえてまいりました。気温が高い日も多くなり、熱中症の対策もしていきます。6月は各学年の遠足や校外学習が続きます。「行事は子どもを育てる」と言われている通り、教室では学ぶことができない経験に触れて成長する絶好の機会です。皆様のお力添えをいただき、「自分らしさを創る たくましい ちがさきっ子」を育てていきたいと思えます。これからもよろしく願いいたします。